

沖縄県まち・ひと・しごと創生総合戦略の 指標更新等について

1 更新等の必要性

沖縄県人口増加計画（以下「同計画」という）は、「沖縄21世紀ビジョン基本計画（平成24年5月策定）」を補完する個別計画の一つとして平成26年3月に策定された。

平成26年11月「まち・ひと・しごと創生法」の制定に伴い、翌年9月同計画は、施策の拡充や重要業績評価指標（KPI）の設定等を行ったうえで改正を行い、地方版総合戦略（沖縄県まち・ひと・しごと創生総合戦略）（以下「同戦略」という）として位置付けた。

その後、平成29年5月に「沖縄21世紀ビジョン基本計画」が改定されるとともに、同年10月に新たに「沖縄21世紀ビジョン実施計画（後期：平成29年度～平成33年度）」（以下「後期実施計画」という）を策定したことから、同戦略の指標更新等を行い、整合性を図る必要がある。

2 更新等の方向性

（1）沖縄21世紀ビジョン後期実施計画に係る指標の反映（第7章）

後期実施計画に掲げる成果指標等との整合性を図る必要があることから、同戦略関連指標の変更を行う。

（2）現状説明の修正及びデータ更新（第2、5章、資料編）

沖縄県の状況説明や掲載しているデータを最新のものに更新する。

3 主な流れ

- | | | |
|-----|-------------|--------------------|
| 第1回 | 沖縄県地方創生推進会議 | （指標更新等の基本的な考え方を確認） |
| 第2回 | 〃 | （戦略素案の提示、検討） |
| 第3回 | 〃 | （戦略案の決定） |